

新医学系指针对応「情報公開文書」改訂フォーム

研究協力をお願い

東京医科大学八王子医療センターでは、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

研究課題名：クリッピング術後のくも膜下出血患者における海馬萎縮についての検討

1. 研究の対象および研究対象期間

2010年4月～2018年12月の間に当院で治療を行った脳動脈瘤破裂によるくも膜下出血の患者さんのうち、クリッピング治療後、外来通院が可能なmodified Ranking Scale: 0～3の患者さん。

2. 研究目的・方法

くも膜下出血後に外来通院可能な患者さんは約10%存在していますが、高次脳機能障害を少なからず後遺していることがあります。しかしながら、これらの原因・病態などは不明な点が多いのが現状です。過去には脳内出血と海馬萎縮の相関性を認めた報告や、脳血流低下と海馬萎縮との関連性を認めた報告があります。くも膜下出血では、発症時の頭蓋内圧亢進により脳灌流圧の低下によって脳血流障害を来すために、これによって脳血流の変化に最も反応する海馬が萎縮する可能性があります。この海馬体積の変化を検討する研究を計画しました。

研究期間

昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会承認後、東京医科大学八王子医療センター病院長の研究実施許可を得てから～2020年12月31日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

上記、研究対象期間中に当院で治療を行った、外来通院中の患者さんの頭部MRIおよび高次脳機能検査、脳波検査

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及

び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

本研究への協力を辞退する場合、下記までご連絡ください。

照会先および研究への利用を辞退する場合の連絡先：

所属：東京医科大学八王子医療センター 脳神経外科

研究責任者：大塚 邦紀

住所：〒193-0998 東京都八王子市館町 1163 番地

電話番号：042-665-5611 Fax：042-665-5639